

事業者名	公益財団法人 大分県地域保健支援センター				
車両種類	胸部X線デジタル検診車				
写真					
主な巡回先	事業所検診： 臼杵市、中津市、日田市、佐伯市、国東市、玖珠町、大分市、別府市				
	学校での検診： 宇佐市、豊後高田市、佐伯市、中津市、日田市、臼杵市、由布市、津久見市、大分市、別府市				
	住民検診： 佐伯市、竹田市、国東市、由布市、豊後大野市、杵築市、由布市、津久見市、佐伯市、九重町、玖珠町、日出町、姫島村				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成29年3月	2	2	147	402.0
	平成29年4月	15	25	5290	1,308.0
	平成29年5月	18	19	4165	1,128.0
	平成29年6月	24	26	1949	2,572.0
	平成29年7月	18	18	1814	1,686.0
	平成29年8月	13	13	1120	1,276.0
	平成29年9月	15	18	1172	1,434.0
	平成29年10月	15	16	1165	1,562.0
	平成29年11月	14	14	1551	1,278.0
	平成29年12月	4	4	164	324.0
	平成30年1月	8	8	862	488.0
	平成30年2月	9	11	469	762.0
平成30年3月	3	5	239	369.0	
導入による最も大きな効果	<p>アナログからデジタルになったことで、撮影時に欠像や障害陰影の確認が可能で再撮影が無くなるとともに、現像機処理でのトラブルもなくなった。 デジタル画像のため、より鮮明で精度が上がり、フィルム読影に比較して読影医師の負担も軽減された。</p>				
補助事業概要の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h28/pdf/28-1-079.pdf				